
つぶき～ぼやき & つぶやき～その2

あきちゃん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

つぶきとばやし&つぶやきとその2

【Nコード】

N4603M

【作者名】

あきチャン

【あらすじ】

前作の続きです。1話完結風です。

物が感情を持って私たちを観察していたら…

僕は卵です。

真っ白な卵です。

スーパーの特売で売られ、この家にやってきました。
10人兄弟の末っ子です。

この家に来てから3日が経ちました。

寒い箱の中で兄弟綺麗に並んで過ごしていました。

でも気付くと、お兄ちゃん達が次々に居なくなりました。
今は僕一人ぼっちです。

寂しいなあ…皆何処に行ったのかなあ…
また皆に会いたいなあ…

数日すると新しい仲間が寒い箱の中にやってきました。
僕は嬉しくて嬉しくて。

友達になりたいので話しかけました。

「僕、一人ぼっちでさみしかったの。僕の友達になって」

……
「この箱、寒いよね」

……
皆、口を聞いてくれませんでした。悲しかった。

「なんでお喋りしてくれないの？」

僕は勇気を出して聞いてみました。

「……だってお前、白いじゃん。安物じゃん」

「お前とは育ちが違っんだよ。話しかけるなよ安物」

どうやら僕が特売卵なのが原因の様です。

確かに新しい仲間は茶色だし、大きいし。

僕とは違うんだなあ…そっか…寂しいなあ…

ある日この家の長女が冷たい箱の扉を開けたんだ。

なにか探しているのかガサゴソしているよ。

…僕と目が合った。

僕は長女の持ち上げられたんだ。

お出かけするのかな？？嬉しいな！！うれしいな！！

長女は僕を持ち上げ歩き出したんだ。

何処に行くのかな？？

長女はいきなり、僕を叩きつけるんだ…

固い角に僕を叩きつけるんだ。

痛い！！痛い！！痛いよ～～！！！！

体が割れちゃうよ！！！！

僕の体は粉々になった。長女の手のひらは僕の中身で濡れている…

僕は死んじやったみたい…

母さんがやってきて大声をあげているよ…

きつと僕が死んじやって悲しいって思ってくれているんだ…

痛いけど嬉しいや…

「なにやってるの」床がぐしょぐしょじゃない!」「あゝ、卵勿体ない」まあ、白い方で良かったけど」

……！！！！……やっぱり……そっか……おや……す……み……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4603m/>

つぶき～ぼやき&つぶやき～その2

2010年10月9日04時31分発行